

道南 写万部山(499.1m)山行

記録: 八重樫

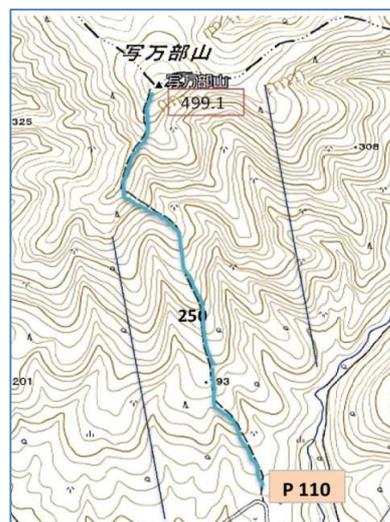
日程	2019年11月24日(日)
天候	薄曇り
参加者	A班 CL藤木(晴)、藤木(た)、増川、津川、八重樫
	B班 L西田、太田、栗山、小笠原 (以上 9名)

山行記録

- 7:00 伊達道の駅に集合・出発
気象担当のOさんの予報によると気温5℃～10℃、風速1～2M南風でなんと、10月並みの気候とか風もなく穏やかな一日になりそうです。静狩峠を下って行くと朝霧が低く立ち込め建造物を覆い隠し幻想的な景色が広がっていました。まるで墨絵を観ている様でした。
- 8:00 登山口に到着
体操で体の隅々まで血液を巡らせて標高差381mを登ります。
- 8:35 体温調整～小休止
登山道は粘土質で滑ります。4合目からはここの一番の難所でしょうか・・・滑らない様、慎重に登ります。時々、赤紫色の実をつけた“ツルリンドウ”に癒されます。



- 9:00 6合目 標高400m小休止
予定より一時間早い事もあり、先頭に行くリーダーに『オ～イ！急がずゆっくり行きなさい！』との天の声有り。リーダー小声でボヤク「ゆっくり歩くのも大変なんです～よ」とか・・・何とかで
- 9:25 頂上到着
道内で六番目に出来たとされている天測点がありました。この山は登山口は長万部町で山頂は黒松内町との境界に在るそうです。頂上はガスに覆われて周りの景色は見えません。昼食時にはとても早いのでおやつ等で小腹を満たしました。



9:40

下山開始

下りはじめるとガスが切れて来ました。西尾根の方に笹の刈られた道の様なものが見えています。あれは何だろうか？『登山道だろうか？』あの先は何処へ続いているのだろうか？等々思いを巡らし一気に下ります。

10:25

登山口到着

登り1時間10分、下り45分でした。たっぷり時間があります。“もう一つ山にチャレンジしましょうか”の声も有った様な無い様な？帰り道はリーダーの提案もあって改修された黒松内温泉でのんびり湯につかり昼食を済ませました。もちろん、黒松内道の駅にも立ち寄り爆買いはせず少し

14:10

伊達道の駅で解散

小春日和の一日でした。

皆さん楽しい山行ありがとうございました。



前方6合目cont400の北西にのびる尾根に刈払いされた様な？道がみえる



白樺林の中、左のオタモイ山をみながら下る